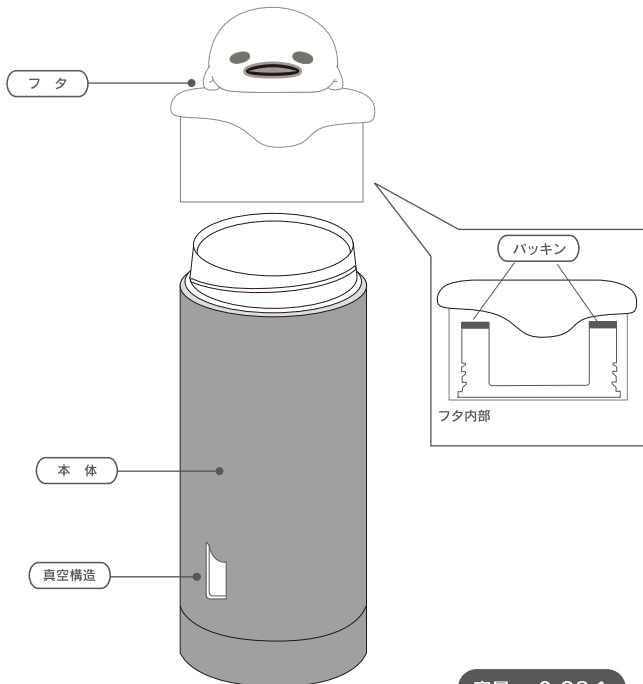


<GDM380>
真空二重構造ボトル
取扱説明書

このたびは、真空二重構造ボトルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。後々のためこの説明書は
大切に保管してください。

各部のなまえ



安全上の注意

- 乳幼児の手の届かないところに置いてください。
また、いたずらには十分注意してください。(けが等の重大な事故につながる恐れがあります。)



- 熱い飲み物を入れた場合は火傷の恐れがあるので十分に注意し、飲める程度に冷ましてからお飲みください。(断熱効果により、熱い飲み物を入れても本体外側は熱くなりません。)



- 湯(水)の量は図の位置までにする。(入れすぎると、フタを閉める時に溢れる事があり危険です。)



- 自動食器洗浄機、食器乾燥機などを使用しないでください。(変形し漏れる等、故障の原因となります。)

- 浸け置き洗い等はしないでください。(隙間に水が侵入し、使用中に漏れて他のものを汚したりします。)

- フタ・本体は絶対に煮沸しないでください。(変形し漏れる等、故障の原因となります。)

- ストーブやコンロ等火のそばに近づけないでください。(火災の原因となる恐れがあります。また、製品の変形や変色の原因となります。)



- フタは確実に閉めてご使用ください。(内容物が漏れることがあります。)

- 横置きはしないでください。(内容物が漏れる原因になります。)

- 電子レンジの加熱はしないでください。(火花が飛んで故障やけがの原因になります。)

- 熱いやかんを口金(肩口)部分にふれさせないでください。

- 運転しながらのご使用は危険ですから絶対にしないでください。

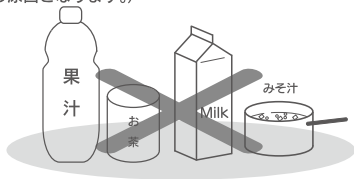
- フタにはパッキンがついていますが、飲み物を入れて、かばん等で持ち運ぶ際は、必ず縦置きにしてください。また、製品と貴重品(携帯電話、カメラ等)を一緒に入れしないでください。(他のものを汚したり思わぬ事故につながります。)

注意事項をお守りいただかない場合の損失損害について、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

安全上の注意

次の物は絶対に入れないでください。

- ドライアイス、炭酸飲料等
(内圧が上がり、フタが開かなかったり、内容物が吹き出る等危険です。)
- 牛乳、乳飲料、果汁等
(成分が腐敗することがあります。)
- みそ汁やスープ等、塩分を含んだもの
(塩分により錆びる等故障の原因となります。)
- 果肉、お茶の葉等
(漏れる等故障の原因となります。)



自動車専用缶ホルダーを使用する場合は

- あらかじめ強度を確認してからお使いください。強度が充分でないとホルダーがはずれたり破損して火傷をしたり車内や衣服を汚す原因になります。
- 市販の缶ホルダーは据え置き型をお使いください。ウインドーやエアコン吹き出し口に取り付ける吊り下げ型でのご使用はホルダーが外れる場合がありますので、ご使用しないでください。

仕様

部品名	素材の種類	耐熱・耐冷温度
内ビン	ステンレス鋼	————
胴部	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)	————
口金	ステンレス鋼	————
フタ	ポリプロピレン	120度 -20度
パッキン	シリコーン	120度 -20度

保温効力 / 55 度以上 (6 時間)

保冷効力 / 9 度以下 (6 時間)

- 保温効力とは室温 20 ± 2 度において、製品に熱湯を本体口元より約 1cm 下の位置まで満たし、縦置きにした状態で湯温が 95 ± 1 度の時点でフタをし、6 時間放置した場合におけるその湯の温度です。
- 保冷効力とは室温 20 ± 2 度において、製品に 4 度以下の水を容量相当注入し、その温度が 4 度になった時点からキャップをつけた状態で 6 時間放置した場合の温度です。

使用上の注意とお願い

- 落としたりぶつかけたり、強い衝撃を与えないでください。
(本体表面がへこんだ場合、保温・保冷性能が低下することがあります)
- シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザー等は使用しないでください。
(キズがついたり、サビや故障の原因となります)



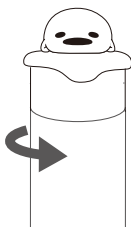
- 落下等で本体口元が変形した場合はご使用をおやめください。
- 塩素系漂白剤を使用しないでください。
- 内容物を長時間保存しないでください。(変質や腐敗のおそれがあります。)
- 冷凍庫に入れないでください。(変形、破損の原因となります。)
- 車の缶ホルダーで使用する場合、一部車種や市販のホルダーの種類によっては入らないことがあります。

ご使用方法

ご使用前にフタ、本体を洗ってからご使用ください。

1 フタをはずす

フタを矢印方面にまわしてはずします。



2 飲み物を入れる。

飲み物を入れ、フタを確実にしめてください。

※飲み物の量は図の位置までにしてください。

入れるすぎるとフタを閉めた時に飲み物があふれ出る場合があります。



あらかじめ本体内側に少量の熱湯(冷水)を入れ、予熱(予冷)をすると効果的です。その後、そのお湯(冷水)を捨て新しいお湯(冷水)を入れてください。

お手入れ方法

ご使用後はいつでも清潔にお使いいただくために必ずお手入れをしてください。

- 本体** お湯で薄めた食器用中性洗剤を柔らかいスポンジにつけて洗ってください。洗剤を落とすときは水をかけながらすすぎ洗いをしてください。その後、すぐに乾いた布で水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。
●アルカリ性洗剤またはオレンジオイル系洗剤は図柄剥離、変色する場合がありますので、ご使用はお避けください。

- フタ** 洗浄が終わったら乾いた布で十分に拭き取り、十分に乾燥させてください。お手入れ後、パッキンが確実にセットされているか確認してください。

<注意> ●絶対に自動食器洗浄機、食器乾燥機は使用しないでください。

●浸け置き洗い等はしないでください。

(隙間に水が侵入し、使用中に漏れて他のものを汚したりします。)

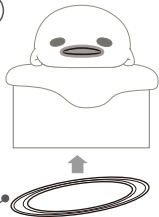
ステンレスを使用していますが、水質や不純物などにより、錆のような赤い斑点ができることがあります。このような場合は10%ほどのお酢を加えたお湯を入れ、30分後、柔らかいブラシで内面をきれいに洗った後、十分にすすいで乾燥させてください。

(保管について)

長時間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし十分に乾燥させてから高温多湿の場所を避けて保管してください。

フタパッキンの取り付けについて

フタ



パッキン

フタパッキンは下図のように平たい面を下にして、取り付けてください。

フタ断面図

パッキン
固定位置



フタパッキン断面図
(2本のスジのある方が上)

フタパッキンの取り付けの際は向きにご注意ください。
向きを間違えると液漏れをする恐れがありますので、ご注意ください。

こんなときには

次の項目について点検をおこなってください。いずれの場合にも当てはまらない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

症 状	点検するところ	処 置
フタから漏れる	フタがきっちりと閉まっていますか？	きっちり閉め直してください。
	パッキンが正しく取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。
	パッキンが消耗していませんか？	別売りのパッキンをお買い求めください。

※パッキンは消耗品です。使用開始後 1 年を目安にご確認ください。消耗のある場合は新しい部品に交換（有償）してください。

交換部品

品 番	部 品 名	メーカー希望小売価格
SKDM-360	パッキン	200 円 + 税

- 交換部品のパッキンは、型番「SKDM-360」用パッキンと共通です。
- 商品終了後により同色での用意ができない場合がございますがご了承ください。
- 上記交換部品につきましては、お近くのサンリオ商品取扱店におきましてもお取寄せができますのでお問い合わせください。
なお、お電話にてご注文を承ります時は、別途送料はお客様のご負担となりますことをあらかじめご了承ください。
- 品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一製品に不具合がございましたら、お買い上げ頂きました販売店または、当社までお問い合わせください。

発売元

株式会社サンリオ 東京都品川区大崎 1-11-1

商品に関するお問い合わせ先 TEL(03)3779-8148

受付時間・・・10時～17時、土日祝日を除く